



 **Husqvarna**<sup>®</sup>



520iHD60、520iHD70

## 目次

はじめに.....	2	トラブルシューティング.....	13
安全性.....	4	搬送、保管、廃棄.....	14
組立.....	10	主要諸元.....	15
Operation (動作).....	10	EC 適合宣言.....	17
メンテナンス.....	12		

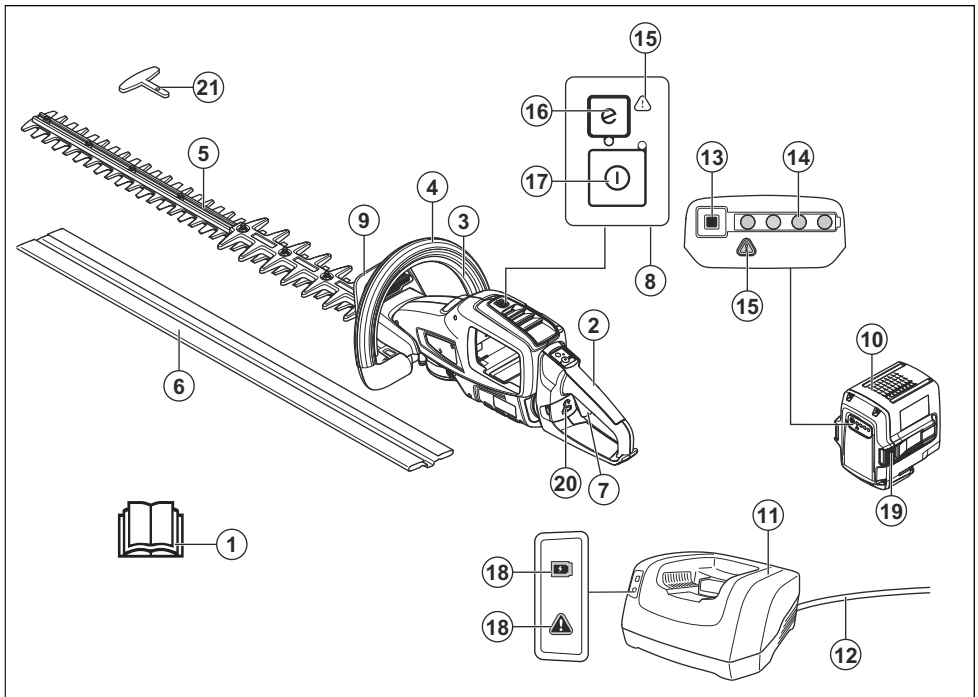
## はじめに

### 製品の説明

ハスクバーナ 520iHD60、520iHD70 は、電気モーターで作動するバッテリー式ヘッジトリマーです。

弊社では、皆様の安全と作業の効率性を向上させるため、常に製品の改善に力を入れています。詳しくは、サービス代理店までお問い合わせください。

### 製品の概要



- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 取扱説明書      | 5. ブレードとブレードガード |
| 2. リヤハンドル     | 6. 搬送用カバー       |
| 3. パワートリガーロック | 7. パワートリガー      |
| 4. フロントハンドル   | 8. キーパッド        |

### 用途

本製品は、大小の枝を鋸断する機械です。他の作業に本製品を使用しないでください。

9. ハンドガード
10. バッテリー
11. バッテリー充電器
12. コード
13. バッテリーインジケータボタン
14. バッテリーの状態
15. 警告インジケータ
16. SavE ボタン
17. スタート/ストップボタン
18. 電源オン/警告インジケータ
19. バッテリー解放ボタン
20. ハンドルのロック
21. ブレード先端保護

## 製品に表記されるシンボルマーク



警告！本製品の使用には危険が伴います。不注意な取り扱いや誤った取り扱いは、作業者や周囲の人などの負傷または死亡事故を引き起こすおそれがあります。作業者や周囲の人の負傷を防止するため、本取扱説明書に記載されている安全注意事項をすべて読んで、従ってください。この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握したうえで、使用してください。



認可された防護メガネを使用してください。



認可された保護手袋を着用してください。



本製品は EC 指令適合製品です。



本製品およびパッケージは家庭ゴミとして処理できません。本製品およびパッケージは、電気・電子機器の再利用を行うため、適切なリサイクル営業所に引き渡す必要があります。(ヨーロッパにのみ適用)

## IPX4

水の飛沫から保護します。



直流。



環境に対する騒音排出は EC 指令に準拠しています。本製品の排出レベルは、主要諸元の章とステッカーに記載されています。



ハンドル調整用ロック。

yyyywwxxxx

製造番号は銘板に記載されています。  
yyyy は製造年、ww は製造された週で、xxxx はシリアル番号です。

**注記：**本製品に付いている他のシンボル/銘板は、一部の市場地域に向けた認定条件を示します。

## バッテリーやバッテリー充電器のシンボルマーク



電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。(ヨーロッパにのみ適用)



安全装置付き変圧器。



バッテリー充電器は屋内でのみ使用、保管してください。



二重絶縁。

## 製造物責任

製造物責任法に基づき、当社は、次の場合については本製品を原因とする損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリー、またはメーカーの認可していないアクセサリーを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定機関で本製品が修理されていない場合。

## 安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



**警告：**取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



**注意：**取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

**注記：**特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

## パワーツールの一般的な安全上の警告



**警告：**警告および指示はすべて読んでください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

**注記：**すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。警告の「パワーツール」とは、電源で作動する（コード付）パワーツールまたはバッテリー駆動（コードレス）のパワーツールを指します。

## 作業エリアの安全

- 作業場所を清潔に、照明を明るく保ちます。乱雑な、あるいは暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性雰囲気の中でパワーツールを作動させないでください。パワーツールは、塵やガスを発火させる火花を発生させます。
- パワーツールの操作中は子供やそばにいる人たちと十分な距離を置いてください。注意が散漫になると、操作ミスを引き起こす可能性があります。

## 電気保安

- パワーツールのプラグはコンセントに適合しなければなりません。決してプラグを改造しないでください。アダプタプラグをアースの付いた（接地された）パワーツールとともに使用しないでください。改造されていないプラグおよび型と同じコンセントを使用すれば、感電のリスクが低くなります。
- パイプやラジエータ、レンジ、冷蔵庫など、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。体が接地していたりアースされていたりすると、感電のリスクが高くなります。

- パワーツールを雨露や湿潤な環境に曝さないでください。パワーツール内に水が浸入すると、感電のリスクが高まります。
- コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持ってパワーツールを移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりすることのないようにしてください。熱やオイル、とがった先端や可動部品にコードを近づけないでください。コードが破損したり絡まると、感電のリスクが高くなります。
- 屋外でパワーツールを操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性は少なくなります。
- 湿気のある場所でパワーツールを操作せざるを得ない場合は、電源を保護するために漏電遮断器（RCD）を使用してください。RCDは感電の危険を低減します。

## 個人の安全

- パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる可能性があります。
- 身体保護具を使用してください。常に眼の保護具を着用してください。防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- 予期せぬ始動を防止します。電源およびバッテリーパックを接続したり、ツールを拾ったり運ぶ前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いてパワーツールを運んだり、スイッチが入った状態でパワーツールに圧力をかけると、事故につながります。
- パワーツールをオンにする前に、調整キーとレンチを外してください。パワーツールの回転部品にレンチやキーが取り付けられたままになっていると、怪我の原因となります。
- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。こうすることで、予期しない事態でもパワーツールを安定した状態に保つことができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まるおそれがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してください。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。
- ツールを頻繁に使用することによる慣れで、安全への関心を失ってツールの安全原則を無視することは非常に危険です。不注意により、一瞬で深刻な事故が発生するおそれがあります。

- パワーツールの使用で発生する実際の振動は、公称合成振動値と異なり、ツールの使用方法に依存します。作業者は、自分自身を保護する目的で、実際の使用状況（ツールの電源をオフにする回数および、トリガー動作やアイドル運転の回数など、運転サイクルのあらゆる部分を考慮）における振動暴露予測を基本にした安全対策を確認する必要があります。

## パワーツールの使用と手入れ

- パワーツールを無理に使用しないでください。用途に合った正しいパワーツールを使用してください。正しいパワーツールを使用した方が、意図された速度でより良く安全に作業を行えます。
- スイッチが機能しない場合はパワーツールを使用しないでください。スイッチで制御できないパワーツールは危険なため、修理する必要があります。
- 調整やアクセサリの変更を行ったり、パワーツールを保管する前に、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください。予防的な安全対策を行うことで、誤ってパワーツールを始動させる危険性が少なくなります。
- 使用していないパワーツールは子供の手の届かない所に保管して、パワーツールやこの取扱説明書に詳しくない人間がパワーツールを操作しないように注意してください。不慣れたユーザーがパワーツールを扱うと危険です。
- パワーツールのメンテナンスを行ってください。可動部品の誤調整やバインド、部品の破損やパワーツールの動作に影響する他の状態がないかどうか確認します。破損している場合は、使用する前にパワーツールを修理してください。ほとんどの事故は、正しいメンテナンスを受けていないパワーツールが原因です。
- 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いである切削工具は、バインドすることも少なく、制御が簡単です。
- パワーツール、アクセサリ、工具ビットなどは、これらの取扱説明書に従って使用し、作業条件および行う作業を考慮してください。意図されていない作業でパワーツールを使用すると、危険な状況を招くことがあります。

## バッテリーツールの使用と手入れ

- メーカー指定の充電器のみを使って充電してください。1種類のバッテリーパックのみに適合する充電器は、それ以外のバッテリーパックの充電で使用した場合、火災を起こす恐れがあります。
- 仕様で指定されたバッテリーパックのみでパワーツールを使用してください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災を招く危険があります。
- バッテリーパックを使用しないときは、ペーパーリップ、コイン、キー、爪きり、ネジなどの金物、あるいは端子間を短絡する恐れがある他の小さな金物から遠ざけるようにしてください。バッテリー端子の短絡は、火傷や火災を引き起こす恐れがあります。
- 劣悪な環境では、液体がバッテリーから漏れ出すことがあります。そのような場合、液体には触れない

ようご注意ください。もし万が一誤って触れてしまった場合、水で洗い流してください。液体が目に入ってしまった場合、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れ出した液体は、炎症や火傷を引き起こすことがあります。

## サービス

- パワーツールのサービスは、資格のある修理担当者が同じ交換品を使って行うようにしてください。こうすることで、パワーツールの安全性を維持できます。

## ヘッジトリマーに関する安全上の注意 - 個人の安全

- 体のあらゆる部分を、カッターブレードから遠ざけるようにしてください。ブレードが動いている間は、鋸断する材料を取り払ったり、押さえたりしないでください。詰まった材料を除去する際は、スイッチがオフになっていることをかならず確認してください。ヘッジトリマーの操作中は、一瞬の不注意が重大な人的傷害につながる可能性があります。
- カッターブレードが停止した状態で、ハンドルを持ってヘッジトリマーを運んでください。ヘッジトリマーの輸送や保管を行う際は、カッティング装置カバーを必ず取り付けてください。ヘッジトリマーを正しく取り扱うことで、カッターブレードによる怪我の発生率が低減します。
- カッターブレードは隠れた配線や自身のコードに接触する可能性があるため、絶縁グリップ面だけを掴んでパワーツールを持ってください。カッターブレードが「通電」している配線に接触することで、パワーツールの露出している金属部分は「通電」状態となることがあり、作業者が感電する危険性があります。
- ケーブルは常に切断エリアから離してください。操作中、灌木に隠れたケーブルを誤って切断する可能性があります。

## 一般的な安全注意事項



**警告：**本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品が誤って始動しないように、製品を使用しない時はバッテリーを取り外してください。
- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。
- 本製品が初期仕様から変更された場合は、本製品を使用しないってください。メーカーからの承認を受けずに本製品の部品を交換しないでください。メーカーが認可した部品のみを使用してください。誤ってメンテナンスすると、負傷または死亡に至る可能性があります。
- 使用前に本製品を点検してください。本製品を始動する前の作業 11 ページおよびメンテナンススケジュール 12 ページを参照してください。故障している製品は使用しないでください。この取扱説明書の

内容に従って、安全点検、メンテナンス、サービ  
スを行ってください。

- 子供が本製品で遊ばないように、監視する必要があり  
ます。子供、または本製品やバッテリーの扱いに  
不慣れな人が本製品を使用しないようにしてくださ  
い。居住地の法律によっては、使用者の年齢制限が  
ある場合があります。
- 本製品は鍵のかかる場所に保管して、子供や許可を  
得ていない人が近づけないようにしてください。
- 本機は子供の手の届かない場所に保管してくださ  
い。
- いかなる理由であれ、製造者の承認を得ることなく  
本製品の設計に変更を加えないでください。常に純  
正の部品をお使いください。不認可の設計変更や付  
属品は、使用者や付近にいる人の重傷や致命傷の原  
因となることがあります。

**注記：** 使用には、国や地方の法令により、規制が課せら  
れる場合があります。所定の規制に従ってください。

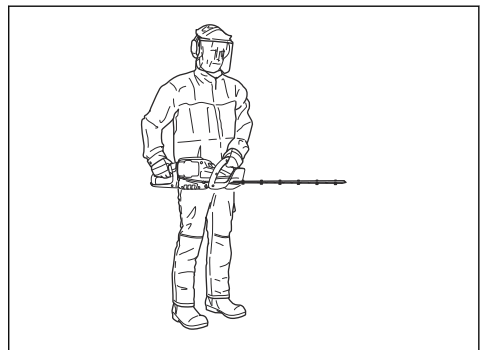
## 操作のための安全注意事項



**警告：** 本製品を使用する前に、以下の警告指  
示をお読みください。

- どうしていいかわからない状況になった場合は、専  
門家に問い合わせてください。販売店またはサービ  
スワークショップに連絡してください。技能的に難  
しいと思える操作は行わないでください。
- 疲労時や飲酒後、視野・判断力・動作に影響を及ぼ  
すような医薬品を服用したときは、絶対に本製品を  
使用しないでください。
- 悪天候下での作業は疲れやすく、危険性も高まりま  
す。濃霧、豪雨、強風、厳寒、落雷のおそれがある  
など、天候が非常に悪い場合は、危険性が高まるた  
め、本機を使用しないことをお勧めします。
- 不具合のあるブレードは、事故の危険性を増加させ  
ます。
- 本製品を子供に使用させたり、本製品の付近に子供  
を近づけたりしないでください。本製品は簡単に始  
動できます。十分に監視していないと、子供が動か  
してしまう可能性があります。重大な身体的傷害を  
引き起こす危険があります。本製品が十分な監視下  
にない場合は、バッテリーを外してください。
- 作業中は 15 メートル以内に人や動物が近づかない  
ようにしてください。同じエリアに数人の作業者が  
いる場合、安全距離を 15 メートル以上とる必要があ  
ります。重傷事故のおそれがあります。誰かが近づ  
いたら、すぐに本製品を停止してください。本製品  
を持って向きを変えるときは、まず後ろを確認して、  
安全距離内に誰もいないように徹底してください。
- 人、動物、その他の物体が本製品の操作を妨げたり、  
カッティングアタッチメントに触れたり、カッティ  
ングアタッチメントによりはじかれた物体に接触し  
たりしないようにしてください。事故のときに助け  
を求めることができない状況では、本製品を使用し  
ないでください。

- 作業エリアは必ず点検してください。石や割れたガ  
ラス、くぎ、鋼線、ひもなど固定されていない物を  
すべて取り除いてください。飛んだりチェーンに絡ま  
ったりするおそれがあります。
- 身体の動きが自由に取れ、足場が良いことを確認し  
てください。とっさに身をかかわさなければならない  
場合に邪魔になる物（木の根、岩、枝、溝など）が  
周囲にないか確認してください。斜面で作業する場  
合は、特に注意してください。
- 常にバランスを保ち、しっかりした足場を確保して  
ください。無理な体勢で作業しないでください。
- 本製品の電源をオフしてから別のエリアに移動し  
てください。本製品を使用しないときは、カバーを  
取り付けてください。
- 本製品を置くときは、必ず先に電源をオフにして、  
バッテリーを取り外してください。電源を入れた状  
態で本製品を放置しないでください。
- 衣服や体の部分が、作動している状態のチェーンに接  
触しないようにしてください。
- 本製品の操作中に何かブレードに挟まった場合、  
本製品を停止して、電源をオフにしてください。チ  
ェンが完全に停止していることを確認してくださ  
い。本製品またはブレードを清掃、点検、または修  
理する前に、バッテリーを外してください。
- 本製品の電源をオフにしてチェーンが完全に停止す  
るまで、チェーンに手や足を近づけないようにくだ  
さい。
- 鋸断中に飛んてくる可能性のある枝の切株に注意し  
てください。石やその他の物が飛ばされるおそれ  
があるため、地面付近で鋸断作業をしないでくださ  
い。
- 飛んてくる物に気をつけてください。常に認可され  
た防護メガネを着用してください。カッティングア  
タッチメントガードの上に身を乗り出さないでくだ  
さい。石やごみなどが目に入って、失明したり重傷  
を負ったりする可能性があります。
- イヤマフを着用している間は、警告信号や叫び声に  
気をつけてください。エンジンが停止したら、速や  
かにイヤマフを外してください。
- ハシゴ、スツール、その他の不安定な台に乗って作  
業しないでください。
- 本製品は両手で持ってください。本製品が体の側面  
にくるように持ってください。

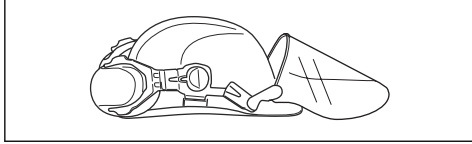


## 使用者の身体保護具

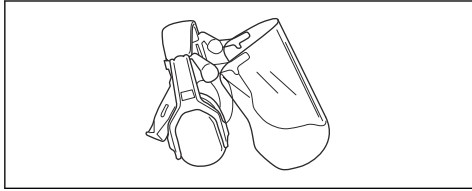


**警告：**本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を使用するときは、常に、認可された身体保護具を着用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 落下物の危険性がある場合には保護ヘルメットを使用してください。

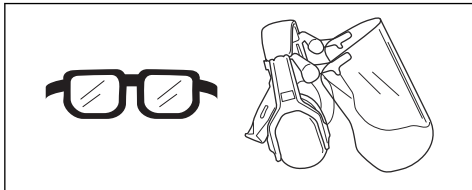


- 長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。一般的に、バッテリー駆動の製品は比較的静かですが、騒音レベルと長時間の使用が重なった場合は損傷が生じることがあります。ハスクバーナでは、1日に連続した長時間本機を使用する場合は、作業者にイヤマフの装着を推奨しています。定期的・継続的に使用する場合は、定期的・聴覚の検査を受ける必要があります。

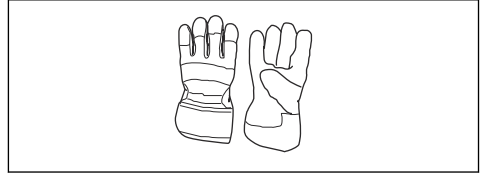


**警告：**イヤマフは、音と警告音の聞き取りを制限します。

- 認可された防護メガネを使用してください。バイザーを使用する場合は、認可された防護ゴーグルも使用する必要があります。認可された防護ゴーグルは、米国の ANSI Z87.1 規格または EU 諸国の EN 166 に適合したものでなければなりません。



- 切断装置の取り付け、点検、清掃を行う場合は、必要に応じて保護手袋を使用してください。



- 丈夫で滑りにくいブーツまたは靴を使用してください。



- 丈夫な素材でできた服を着用してください。常に厚手の長いズボンと長袖を着用してください。小枝や枝が引っかかるようなゆったりした衣服は身につけないでください。宝飾品、半ズボン、サンダルを着用したり、はだして作業したりしないでください。安全のため、髪の毛は肩より上にまとめてください。
- 救急器具を近くに準備するようにしてください。



## 本製品の安全装置



**警告：**本製品を使用する前に、以下の警告指示を読んでください。

この項では、本製品の安全機能とその目的、本機の正しい動作を確保するための検査とメンテナンスの方法について説明します。本製品の部品の位置については、「製品の概要 2 ページ」を参照してください。

本製品のメンテナンスを適切に行わなかったり、専門技術者が整備・修理を行わなかったりすると、本製品の寿命が短くなり、事故発生の危険性が増します。詳しくは、お近くのサービス代理店にお問い合わせください。



**警告：**安全装置に欠陥のある製品は決して使用しないでください。本項目の記載に従って、本製品の安全装置の点検、メンテナンスを行ってください。お持ちの製品がこれらの点検項目を一点でも満たさない場合は、お近くのサービス代理店に修理を依頼してください。

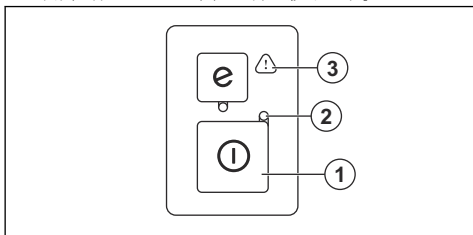


**注意：**本機に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。本機の安全装置には、特に研修が必要です。本機が下記の検査のいずれかに不合格であったときは、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入された場合、専門的な修理とサービスの提供が保証されています。本機を販売した小売店がサービス代理店ではない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。

4. パワートリガーを放し、リターンズプリングが正常に作動することを確認します。ブレードは1秒以内に停止する必要があります。
5. 本製品を停止します。
6. 手順1と2を実行します。
7. パワートリガーロックを放し、パワートリガーロックのリターンズプリングが正常に作動することを確認します。ブレードは1秒以内に停止する必要があります。

### キーパッドのチェック方法

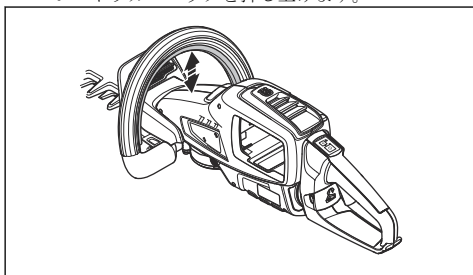
1. 始動/停止ボタン (1) を押し続けます。



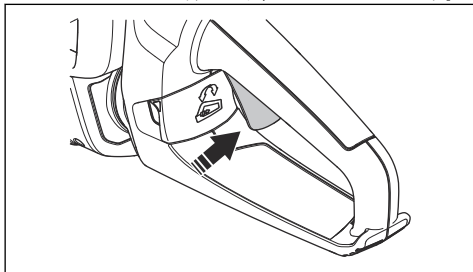
- a) 製品に電源が入るとLED (2) が点灯します。
  - b) 製品の電源を切るとLED (2) が消灯します。
2. 警告インジケータ (3) が点灯または点滅している場合は、キーパッド 13 ページを参照してください。

### パワートリガーとパワートリガーロックのチェック方法

1. 本製品を始動します。本製品の始動方法 11 ページを参照してください。
2. パワートリガーロックを押し上げます。



3. パワートリガーを押し上げ、フルパワーにします。



### ハンドガードのチェック方法

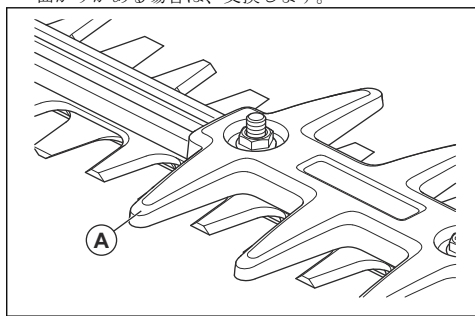
ハンドガードは誤って手がブレードに触れないようにするためのものです。

1. 本製品を停止します。
2. バッテリーを外します。
3. ハンドガードが正しく取り付けられていることを確認してください。
4. ハンドガードに破損がないか点検します。

### ブレードとブレードガードのチェック方法

ブレードの外側のエッジ (A) には、ブレードガードの機能があります。

1. 本製品を停止します。
2. バッテリーを外します。
3. 保護グローブを着用します。
4. ブレードとブレードガードに損傷や歪みのないことを確認します。ブレードとブレードガードに損傷や曲がりがある場合は、交換します。



### バッテリーの安全



**警告：**本製品を使用する前に、以下の警告指示を読んでください。

- BLi バッテリーのみを使用してください。主要諸元 15 ページを参照してください。バッテリーはソフトウェアで暗号化されています。
- 関連する ハスクバーナ 製品の電源として再充電可能な BLi バッテリーのみを使用してください。負傷



を防止するため、他の装置の電源は使用しないでください。

- 感電するおそれがあります。バッテリーの端子を鍵や硬貨、ネジや他の金属に接触させないでください。バッテリーが短絡する原因になります。
- 充電式ではないバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーのエアスロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリーは直射日光や熱、裸火から保護してください。バッテリーによりやけどや化学熱傷を負うおそれがあります。
- バッテリーは雨や湿気から保護してください。
- バッテリーは電子レンジや高圧から保護してください。
- バッテリーを分解もしくは粉碎しないでください。
- バッテリーから漏れが発生した場合、身体や目に液体が触れないようにしてください。液体に触れた場合、大量の水と石鹼を使用して触れた箇所を洗い流して、医療機関に相談してください。液体が目に入った場合、目をこすらずに十分な水で15分以上洗い流し、医療機関に相談してください。
- バッテリーは-10℃～40℃の環境で使用してください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗淨しないでください。製品、バッテリー、およびバッテリー充電器の清掃方法13ページを参照してください。
- 不具合や損傷のあるバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーはくぎ、ネジ、または宝飾品などの金属から離して保管してください。
- バッテリーは子供の手の届かない場所に保管してください。

## バッテリー充電器の安全性



**警告**：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 安全注意事項を守らないと、感電や短絡の危険があります。
- 製品の付属品以外のバッテリー充電器は使用しないでください。BLi 交換バッテリーを充電するときは、QC 充電器のみを使用してください。
- バッテリー充電器を分解しないでください。
- 故障または破損したバッテリー充電器は使用しないでください。
- 電源コードを持ってバッテリー充電器を持ち上げないでください。主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。電源コードを引っ張らないでください。
- すべてのケーブルと延長コードが、水や油、または尖った物に接触しないようにしてください。ドア、フェンスなどの障害物の間に、ケーブルが挟まっていないことを確認してください。

- 可燃性の物質や、腐食の原因となる物質の近くでは、バッテリー充電器を使用しないでください。バッテリー充電器の上に覆うものが何もないことを確認してください。煙や火災が発生した場合、バッテリー充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。
- バッテリーは、通気がよく直射日光が当たらない屋内でのみ充電してください。屋外でバッテリーを充電しないでください。濡れた状態でバッテリーを充電しないでください。
- バッテリー充電器は、温度が5～40℃(41～104°F)の場所だけで使用してください。充電器は、通気がよく、埃がない、乾燥した環境で使用してください。
- バッテリー充電器の冷却スロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリー充電器が短絡するため、充電器の端子を金属物体へ接触させないでください。
- 認可された、破損していない壁コンセントを使用してください。バッテリー充電器のコードが破損していないことを確認してください。延長ケーブルを使用している場合は、破損していないことを確認してください。

## メンテナンスのための安全注意事項



**警告**：本製品のメンテナンスを行う前に、以下の警告指示を読んでください。

- メンテナンス、その他の点検、または製品の組み立てを行う前に、バッテリーを取り外してください。
- 作業者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスだけを実施してください。メンテナンスおよびさまざまなサービスについては、サービス代理店にお問い合わせください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗淨しないでください。強い洗剤を使用すると、プラスチックの部品が損傷する場合があります。
- メンテナンスを実施しないと、製品の寿命が短くなり、事故の危険性が増します。
- 特に本製品の安全装置については、すべての整備と修理の作業に特殊な訓練が必要です。メンテナンスを実施した後、この取扱説明書の点検項目の中に不合格の項目があった場合は、サービス代理店にお問い合わせください。当社は、お客様の製品のために、プロフェッショナルな修理と整備を提供することを保証します。
- ブレードの歯の目立てを適切に保ってください。ハスクバーナの推奨に従ってください。また、ブレード同梱の使用説明書も参照してください。
- 純正の交換部品のみを使用してください。
- カッティングアタッチメントを修理する際は、常に丈夫な作業用手袋を使用してください。ブレードの刃先は非常に鋭く、触れると怪我をしやすいためご注意ください。

## 組立

### はじめに



**警告：**本製品を組み立てる前に、安全に関する章を読んで理解してください。

### バッテリー充電器を接続するには

1. 定格プレートで指定されている電圧と周波数の電源にバッテリー充電器を接続してください。
2. 接地された壁コンセントにプラグを差し込みます。バッテリー充電器のLEDが一度緑色で点滅します。

**注記：**バッテリーの温度が 50 °C (122 °F) を超えると、バッテリーは充電されません。温度が 50 °C (122 °F) を超えた場合は、バッテリーの温度が下がってから充電器による充電が開始されます。

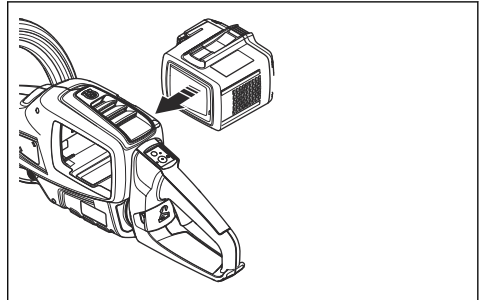
### バッテリーの取り付け方法



**警告：**本製品には、純正のハスクバーナバッテリーのみを使用してください。

1. バッテリーを完全に充電します。

2. バッテリーを本製品のバッテリーホルダーに入れます。



- a) バッテリーが正しく取り付けられていることを確認してください。バッテリーがスムーズに動かない場合は、バッテリーの取り付けが正しくありません。
- b) バッテリーがロックされていることを確認してください。バッテリーがロックされると、カチッという音がします。

### バッテリーについて

バッテリーの使用方法については、取扱説明書を参照してください。

## Operation (動作)

### はじめに

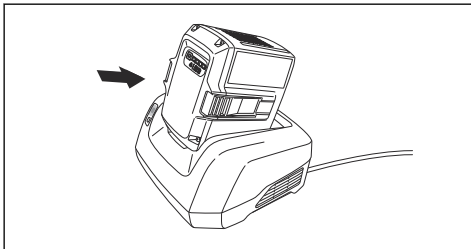


**警告：**本製品を使用する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

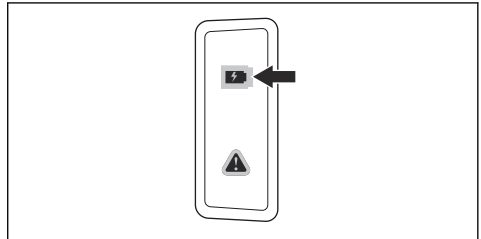
### バッテリーの充電方法

**注記：**初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを充電してください。新品のバッテリーは 30 % しか充電されていません。

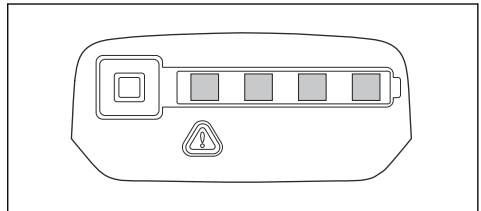
1. バッテリーが乾いていることを確認してください。
2. バッテリーをバッテリー充電器に取り付けます。



3. バッテリー充電器の緑の充電ライトが点灯していることを確認してください。これにより、バッテリーがバッテリー充電器に正しく接続されていることがわかります。



4. バッテリーのLEDがすべて点灯したら、フル充電されています。



- 主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。ケーブルを引っ張らないでください。
- バッテリー充電器からバッテリーを外します。
- フルスロットルにするには、パワートリガーを最後まで押します。

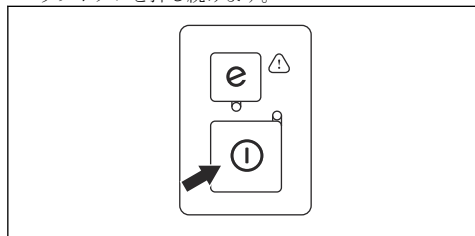
**注記：** 詳細については、バッテリーおよびバッテリー充電器の取扱説明書を参照してください。

## 本製品を始動する前の作業

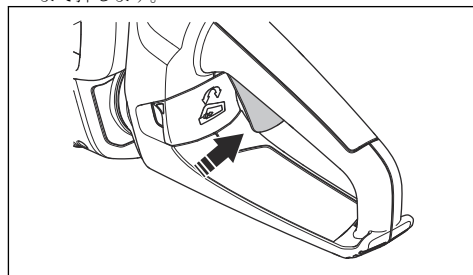
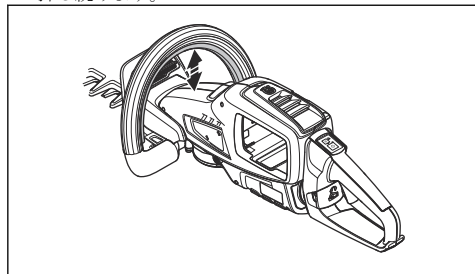
- 作業エリアを点検します。跳ね返ってくる可能性のある物体を除去してください。
- カッティングアタッチメントを点検します。ブレードの刃先が鋭いこと、およびブレードに亀裂や損傷がないことを確認します。
- 製品が正常に機能することを確認します。すべてのナットとネジが確実に締められているかどうかを点検します。
- ハンドルと安全装置に損傷がないこと、およびこれらが正しく取り付けられていることを確認します。不足している部品がある製品や初期仕様から変更されている製品は使用しないでください。必要に応じて、保護グローブを着用してください。
- 製品を使用する前に、カバーに損傷がないこと、正しく接続されていることを確認します。

## 本製品の始動方法

- 緑色の LED ランプが点灯するまで、スタート/ストップボタンを押し続けます。

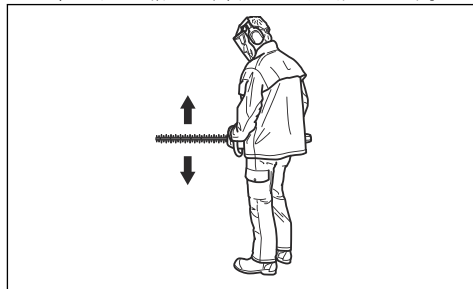


- フロントハンドル上にあるパワートリガーロックを押し続けます。



## 製品の操作方法

- 生け垣の側面を刈り込むときは、地面の近くで始動し、生け垣に沿って本製品を上方へ動かします。

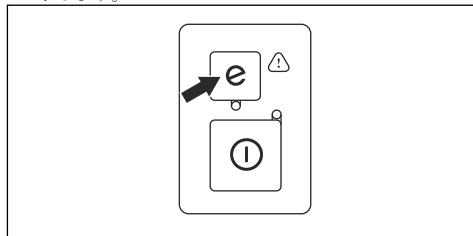


- 作業負荷に合わせて速度を調整します。
- モーターが生け垣に接触しないようにしてください。
- 本製品を体の近くに保持し、作業位置を安定させてください。
- カッティング装置の先端が地面に接触しないようにしてください。
- すべての枝を適切に刈り込むまで、慎重にゆっくりと作業してください。

## SavE 機能を有効にする方法

本製品には、バッテリー節約機能 (SavE) があります。

- SavE ボタンを押すと、この機能が始動します。緑色の LED ランプが点灯して、機能がオンであることを示します。



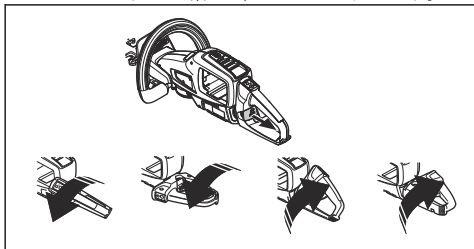
## 自動シャットダウン機能

本製品には、使用されていないときに停止する自動シャットダウン機能があります。始動/停止を示す緑色のLEDが消灯し、45秒後に本製品が停止します。

## 本製品の角度の調整方法

最適な操作位置を得るために、本製品は5種類の位置に調整できます。角度を調整した場合は、本製品を使用するときに、リヤハンドル下部が下向きになっていることを確認します。

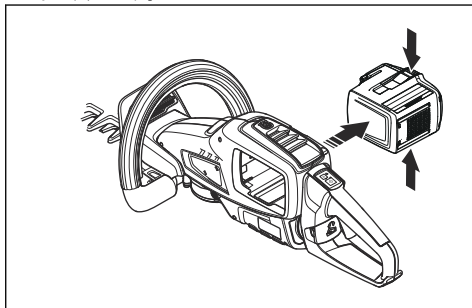
1. ハンドルロックを解除し、ハンドルを回します。



**警告：**ハンドルを調整する間は、カッティングアタッチメントを使用しないでください。

## 本製品の停止方法

1. パワートリガーまたはパワートリガーロックを放します。
2. 緑色のLEDが消灯するまで、スタート/ストップボタンを押し続けます。
3. バッテリーリリースボタンを押して、バッテリーを取り出します。



## メンテナンス

### はじめに



**警告：**本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。



**警告：**本製品のメンテナンスを実行する前にバッテリーを外してください。

### メンテナンススケジュール



**警告：**メンテナンスを実行する前にバッテリーを外してください。

本製品に必要なメンテナンス手順のリストは以下のとおりです。

メンテナンス	毎回	毎週	毎月
本製品の外部部品を清掃してください。	○		
始動および停止スイッチが正しく機能し、損傷がないことを確認します。	○		
パワートリガーとパワートリガーのロック機能が、安全面から見て正しく作動することを確認します。	○		
コントロールがすべて機能し、損傷がないことを確認します。	○		
カッターブレードとカッターガードに亀裂がなく、損傷していないことを確認します。カッターブレードに亀裂がある場合や、カッターブレードが衝撃を受けている場合は、カッターブレードまたはカッターガードを交換します。	○		
カッターブレードに曲がりや損傷がある場合は販売店にお問い合わせください。	○		
ハンドガードに損傷がないことを確認してください。ガードが破損している場合は交換します。	○		

メンテナンス	毎回	毎週	毎月
ネジとナットが確実に締められていることを確認します。	○		
バッテリーに損傷がないことを確認してください。	○		
バッテリーが充電されていることを確認してください。	○		
バッテリー充電器に損傷がないことを確認してください。	○		
カッターブレードを固定しているネジがきちんとは締まっていることを確認してください。		○	
バッテリーと本製品の接続を確認してください。バッテリーとバッテリー充電器の接続を確認してください。			○

## バッテリーとバッテリー充電器の点検方法

1. バッテリーにヒビなどの損傷がないか調べます。
2. バッテリー充電器にヒビなどの損傷がないか調べます。
3. 充電器の電源コードを点検し、破損や亀裂がないことを確認してください。

## 製品、バッテリー、およびバッテリー充電器の清掃方法

1. 使用後は、製品を乾いた布で拭いてください。
2. バッテリーとバッテリー充電器を、乾いた布で拭いてください。バッテリーガイドトラックは清潔さを保ってください。
3. バッテリーをバッテリー充電器や本製品に入れる前に、バッテリーとバッテリー充電器の端子に汚れがないことを確認してください。

## カッターブレードの点検方法

1. 製品を使用する前と後に、腐食防止剤を使用してカッターブレードから異物を除去してください。
2. 損傷や変形がないかカッターブレードの刃を点検してください。
3. ヤスリを使用して、カッターブレードのバリを削り取ります。
4. カッターブレードが自由に動くことを確認してください。

## カッターブレードへの注油方法

1. 長期間保管する前に、推奨のスプレーグリスを使用してカッターブレードバーに注油します。

# トラブルシューティング

## キーパッド

問題	想定される障害	解決方法
緑色の始動 LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
赤いエラー LED が点滅。	過負荷。	カッティングアタッチメントが詰まっています。製品を停止してください。バッテリーを外します。不要ものを取り除いてカッティングアタッチメントを清掃してください。チェンを緩めます。
	温度の逸脱。	本製品を冷却してください。
	パワートリガーとスタートボタンが同時に押されている。	パワートリガーを放し、始動ボタンを押します。
製品が始動しない。	バッテリーコネクタが汚れている。	バッテリーコネクタを圧縮空気かブラシを使用して清掃します。

問題	想定される障害	解決方法
赤いエラー LED が点灯。	本製品のサービス作業を実施する必要があります。	サービス代理店にお問い合わせください。

## バッテリー

問題	想定される障害	解決方法
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
赤いエラー LED が点滅。	バッテリーは空です。	バッテリーを充電してください。
	温度の逸脱。	バッテリーは -10~40°C (14~104°F) の温度で使用してください。
	過電圧。	バッテリー充電器からバッテリーを外します。
赤いエラー LED が点灯。	電池の電位差が大きすぎる (1 V)。	サービス代理店にお問い合わせください。

## バッテリー充電器

問題	想定される障害	解決方法
赤いエラー LED が点滅。	温度の逸脱。	バッテリー充電器は 5~40 °C (41~104 °F) の環境で使用してください。
赤いエラー LED が点灯。		サービス代理店にお問い合わせください。

---

## 搬送、保管、廃棄

---

### 搬送と保管

- 同梱のリチウムイオンバッテリーは、危険物の規制に関する規則に準拠しています。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関して所定の要件に従ってください。
- 本製品を発送する前に、危険物に関して特別な訓練を受けた担当者にご相談ください。該当するすべての国内規制に従ってください。
- バッテリーを梱包するときは、露出している端子にテープを貼ってください。バッテリーを固定し、動かないように梱包してください。
- 保管するときや搬送時はバッテリーを外してください。
- バッテリーとバッテリー充電器は、乾燥して湿気や霜がない場所に置いてください。
- 静電気が発生するような場所にはバッテリーを保管しないでください。バッテリーは金属製の箱に保管しないでください。
- バッテリーは温度が 5~25°C (41~77°F) の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は温度が 5~45°C (41~113°F) の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は、周囲温度が 5°C ~ 40°C の場合にのみ使用してください。
- バッテリーを長期間保管するときは、充電量を 30~50% にしてください。
- バッテリー充電器は、密閉した乾いた場所に保管してください。
- バッテリーの保管中は、バッテリー充電器から遠ざけてください。子供や許可されていない他の人が機器に触れないようにしてください。施錠できる場所に装置を保管してください。

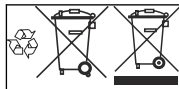
- 製品を長期間保管する場合は、その前に製品を清掃し、よく点検しておいてください。
- 搬送中および保管中に製品が傷ついたり損傷したりしないように、製品の移動用ガードを使用してください。
- 搬送中は製品をしっかり固定してください。

## バッテリー、バッテリー充電器、および製品の廃棄

以下のマークは、本品が家庭ゴミではないことを示しています。電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクル

を依頼してください。これは、環境および人への被害を防止するためです。

詳細については、自治体の担当部局、家庭ゴミ収集業者、または販売店にお問い合わせください。



**注記：** マークは、製品または製品の容器に表示されています。

## 主要諸元

### 主要諸元

	520iHD60	520iHD70
<b>モーター</b>		
モータータイプ	PMDC (ブラシ x 4)	PMDC (ブラシ x 4)
<b>質量</b>		
バッテリーを除いた質量 (kg)	3.8	3.9
バッテリー (初期のバッテリー BLi200) を含む質量 (kg)	4.6	4.7
<b>カッティング装置</b>		
型式	両刃	両刃
ブレード長 (mm)	600	700
SavE モードのときのブレード速度 (カット/分)	3200	3200
SavE モードでないときのブレード速度 (カット/分)	4000	4000
<b>防水レベル</b>		
IPX4 <sup>1</sup>	有り	有り
<b>騒音排出<sup>2</sup></b>		
実測音響レベル dB (A)	89	89
音響パワーレベル、保証値 L <sub>WA</sub>	94	94
<b>音量レベル</b>		
使用者聴覚での音圧レベル、EN 60745-1 および EN 60745-2-15 に従って測定、dB (A)	78	78

<sup>1</sup> IPX4 が付されたハスクバーナのハンドヘルドバッテリー製品は、製品の承認レベルの要件を満たしています。

<sup>2</sup> 環境における騒音の排出は、EC 指令 2000/14/EC に従って、音響パワー(L<sub>WA</sub>)として測定。保証音響と計測音響の違いは、保証音響に計測結果のばらつきと、同一モデルの異なる機器の差異が含まれているためです。これは指令 2000/14/EC に則っています。

	520iHD60	520iHD70
<b>振動レベル<sup>3</sup></b>		
ハンドルにおける振動レベル ( $a_h$ )、EN 60745-1 および EN 60745-2-15 に従って計測、 $m/s^2$ フロント/リヤハンドル	1.6/2.5	2.3/3.5

### 認可されたバッテリー

本製品には純正の BLi バッテリーのみを使用してください。

### 認可されたバッテリー充電器

バッテリー充電器	QC330	QC500
入力電圧、V	100~240	100~240
周波数 (Hz)	50/60	50/60
電力 (W)	330	500

<sup>3</sup> 報告データによれば、等価振動レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は、1.5  $m/s^2$  です。公称振動合成値は標準試験法に則って測定されており、ツール間を比較するために使用できます。公称振動合成値は振動暴露の予備評価にも使用できます。



---

## EC 適合宣言

---

### EC 適合性宣言

Husqvarna AB、SE-561 82 Huskvarna、スウェーデン、電話：+46-36-146500）は 2018 年以降のシリアル番号のヘッジトリマーハスクバーナ **520iHD60**、**520iHD70**（年号は銘板上にシリアル番号とともに明記）が、以下の評議会指令の規格に適合することを宣言します。

- 2006 年 5 月 17 日付「機械類に関する」**2006/42/EC**
- 2014 年 2 月 26 日付「電磁波適合性に関する」**2014/30/EU**
- 2000 年 5 月 8 日付「環境への騒音排出に関する」**2000/14/EC**
- 2011 年 6 月 8 日付「電気・電子製品に含まれる特定有害物質の使用制限に関する」**2011/65/EU**

次の標準規格にも適合しています：

**EN 60745-1:2009、EN 60745-2-15:2009、EN 55014-1:2017、EN 55014-2:2015 EN 62133:2013、EN 60335-2-29:2004、EN 50581:2012**

試験機関：0404、SMP Svensk Maskinprovning AB（Box 7035, SE-750 07 Uppsala, Sweden）が機械指令（2006/42/EC）の条例 12、項目 3b に基づき EC タイプコントロールテストを実施しました。

SMP Svensk Maskinprovning AB 社が評議会指令 2000/14/EG の付録 V への同意も確認しました。レポートの番号：01/094/024。

騒音排出に関する詳細は、「主要諸元 15 ページ」を参照してください。

ハスクバーナ 2018/11/12



デベロップメントマネジャー Pär Martinsson（ハスクバーナ AB 正式代表兼技術文書担当）







[www.husqvarna.com](http://www.husqvarna.com)

取扱説明書原本

1140370-79



2020-08-25